



たたら純一 活動報告

2期 Vol.3



純ちゃん

三世代が安心して暮らせる街づくり

日頃より議員活動への御支援、御理解を頂き誠に有難う御座います。

皆さんのお手元に届く頃は新年を迎えているかも知れませんが2020年も初心を忘れず、頑張りたいと思います。12月議会、一般質問については、全人口の2割弱にあたる約2200万人が75歳以上という超高齢化社会がやってくる為、在宅医療・介護連携推進事業の更なる推進や情報通信技術を用いた電子カルテの推進と医療的ケアを必要とする子ども達の支援拡充に向けて質問致しました。

今後に於きましても「他市に負けない宇佐市へ」「夢をかたち」に出来るよう、市政へのパイプ役として精一杯頑張ってお参りますので2020年も宜しくお願い致します。

たたら純一



議会報告

12月定例会は11月26日に開会し、令和元年度宇佐市一般会計補正予算など12議案と市道路線認定及び変更・指定管理者の指定など6議案を市長から提案され、全議案を可決致しました。その中の令和元年度宇佐市一般会計補正予算(第3号)については自動車関連企業の事業拡大などに伴う企業誘致関連推進奨励金の増額をはじめ、農業振興事業や児童扶養手当など社会保障関連事業の法改正及び利用者増に対応する為の増額補正を行うほか、介護職の人材確保と育成を見据えた奨励金などの創設に必要な予算を追加するものであります。その他詳細は議会報・宇佐市ホームページ掲載を御覧下さい。

増額分 <地方創生関連>「予算額」

- ・企業誘致関連奨励金・・・50,894千円(増額)
- ・沿岸漁業振興特別対策事業・・・4,334千円
(漁港施設などの老朽化対策)
- ・活力あふれる園芸産地整備事業・・・4,013千円
(茶園地の拡大関連など)
- ・児童扶養手当・・・61,515千円
(支給回数見直しによる)
- ・災害復旧費・53,587千円
(被災した農地・農業用施設や公共土木施設の災害復旧費)

<新庁舎の議場!>



令和2年3月議会からは新庁舎での議会が開催されます。議会エリアは4階になり、車いすでの傍聴も可能となります。是非、議場へお越し下さい。

諸活動!

<市内視察>



10/16 産業建設常任委員会にて安心院庁舎前の「ラウンドアバウト」環状交差点に行き、社会実験中の内容を担当課長より、説明を受けました。

<各駅にて駐輪場の現地調査>



市内6カ所の駅にある各駐輪場を調査。現在、豊前善光寺の駐輪場に約100台近く止っており、何とか整備出来ないかと12月議会で一般質問で取り上げました。

<CKK杯少女バレーボール大会>

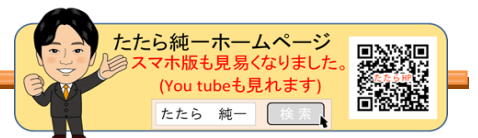


<CKKカップ車弥呼杯少年野球大会>



今年で4回目となるCKKの主催、協賛スポーツ大会である、少女バレー・少年野球大会を開催し、私も開閉式に出席致しました。次回は社名変更に伴い、CKKから「マレリ九州」に変更予定です。

12月一般質問概要



1. 在宅医療・介護について

・在宅医療・介護連携推進事業について、市はどの様な取り組みを行っているのか

<答弁>市内の医療・介護事業所の情報収集し、ホームページで公開、医師会と連携して医師の理解が得られる様な在宅医療と介護の提供体制の構築を検討、入退院時の情報共有ルールや情報共有シートの活用を啓発、多職種研修会や在宅医療に関する市民公開講座などを行っている

<再質問>

続けて在宅医療・介護連携推進事業の具体的な取り組みについて計画に対し、遅れや進んでいない内容はないか

<答弁>更に連携推進していく為に課題は2点あげられる。1点目は在宅医療・介護連携に対する医師と関係する専門職の意識、「連携するんだ」と意識の調整と2点目は入退院時、急変時の関係職間の円滑な情報共有があげられる

・ICT化(情報通信技術)による個人カルテ(電子カルテ)の連携及び情報共有はどの様に検討されているか

<答弁>医療と介護の情報共有、連携にICTを活用する方向で検討する

・全国で医療的ケア児(人口呼吸器装着者等)の支援が広がっているが宇佐市での取り組みはあるのか

<答弁>児童受け入れ可能な事業所は2カ所あり、放課後等ディサービスなどの通所支援や日中一時支援事業、身体介護を行う居宅介護の紹介等を行っている

・認知症と思われる症状になった際、受診等の相談をどこにすれば良いか

<答弁>かかりつけ医に相談のうえ必要に応じ、その紹介で認知症専門医に受診するよう勧めている

2. 外国人の受け入れ環境について

・新庁舎窓口受け付けは、外国人に対してワンストップ窓口となっているか又、案内板等多言語を検討されているか

<答弁>外国語表記はしていないが職員が担当窓口を引き継ぐよう考えている

・在住外国人が日常生活で一番困るとされる「日本語の不自由さ」の解消についてどの様に考えているか

<答弁>外国人住民や多文化への理解を深め、宇佐市多文化共生・国際交流推進プランの策定を進めており、日本語教室等を開催する団体等に対して支援している

3. 市内 JR 駅駐輪場について

・放置自転車の警告や処分の周期はどの様に運用されているか

<答弁>年に一度、利用形態の無い自転車等に注意札を張り付け14日間経過後、保管6カ月経過して引き取りの無いものは処分する(宇佐、柳ヶ浦駅のみ)

・現在利用者の特に多い、豊前善光寺駅の駐輪場は整備(屋根等)出来ないか

<答弁>駅利用者の要望等があれば鉄道事業者と協議を行っていききたい

4. 防災について

・2019年度の台風15号、19号クラスの記録的豪雨に遭った場合、宇佐市の想定される被害について伺う。

<答弁>過去にも大型台風の影響で市内でも河川の氾濫や家屋の浸水、土砂災害、山林の倒木、電柱の倒壊などが発生しているがそれ以上の甚大な災害が発生すると考えられる

・現在のハザードマップはこれまでの記録的豪雨に対しても適しているか又、ハザードマップを見た事が無いという方への周知はどのようにするのか

<答弁>県により九州北西部地域で観測された最大雨量を基に洪水浸水想定域図が作成公表されました。これに基づき、主要河川洪水ハザードマップを作成しているところです

・避難所として指定されている小中学校体育館の空調はどの様に考えているのか

<答弁>空調整備の整備計画はありません。国及び他市の動向を注視しながら調査研究していく

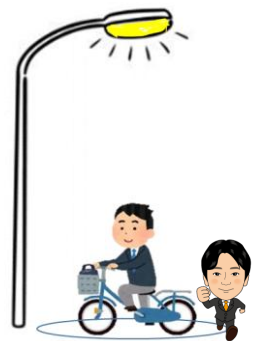
5. 外灯設置について

・現在、市内の設置状況と市の取り組み状況を伺う

<答弁>平成30年度末時点で5915基が設置されており、昨年10月から自治区からの要望を受け、予算の範囲内でLED照明を市が設置する新たな事業にも取り組んでいる

・豊前善光寺駅から四日市方向に向かう県道に於いて街灯が少なく高校生の通学路が暗いと聞く。街灯の設置は検討出来ないか

<答弁>自治区からの要望があれば防犯灯又はみまもり灯設置事業で対応できる箇所もある



議会登壇の
YouTubeです。

